No.15 横須賀市立武山中学校



【学校教育目標】
ゆたかな心を 育てる学校

「学力 文化 コミュニケーション」

○和2年2月10月

令和3年2月19日 発行 校長 佐藤昌俊

## 定通分割選抜などを残し、まずは公立高校共通選抜検査終了

2月15日(月)に神奈川県公立高等学校の共通選抜検査が始まり、18日(木)で終了しました。本年度はコロナ禍にあり、公立も私立も入試の在り方が様々な点で変更となりました。ここ数年私立の高校では出願をWeb上で行うようになってきて、このコロナの関係でさらに増え、ほとんどの学校で生徒が高校に行き願書を提出するということがなくなりました。公立の高校はまだその仕組みができていないので、中学校が全志願者の願書を取りまとめて郵送するという方法で出願が行われました。出願の際の密集をさけるということで、感染防止対策の一つとして行われましたが、初めての試みです。

また、入試そのものも私立高校ではその対応が変わりました。これまで一般入試で行われていた 試験や面接がなくなり、書類選考という形を多くの学校が取ったことです。所謂「内申書」、調査書 による選考です。これもまた感染防止対策の一つです。

今回の公立高校の入試では、コロナへの感染防止のためや感染者・濃厚接触者となってしまった生徒への対応として、2月15日(月)の検査日のほかに、2月22日(月)に「追検査」、3月10日(水)に「追加の検査」が予定されていました。本校では生徒や保護者の方々が、健康管理に努めていただいたおかげで、「追検査」や「追加の検査」を受ける生徒は出ませんでした。予定していた通りの日程で進められたことに感謝申し上げます。

これから定通分割選抜や他県での入試などが行われ、まだまだ進路指導は続いていきます。受検する生徒が安心して入試に臨めるよう、引き続き感染防止に努め、入試への対応を進めてまいります。各ご家庭におかれましても、引き続き感染防止、健康管理には十分ご留意いただきますようお願いいたします。

## 学校評価に係るアンケート調査について

昨年 11 月から 12 月にかけてご協力いただきました学校評価に係るアンケートがまとまりました。ご協力ありがとうございました。本校の教育にご理解いただいている面も多くありましたが、まだまだ課題として真摯に受け止めなければならない点もありました。例えば、下のグラフもその一つで、学力向上に関わる保護者の方への質問項目(教師は基礎・基本を定着させるために、小グループでの学び合いを活用し、わかる授業の展開や学力の向上に努めている。)の回答状況です。「あまり思わない」「思わない」合わせて2割近くの方が課題としてとらえており、また「分からない」も1割いらっしゃるなど、次年度の重点課題としてしっかり取り組んでいきたいと思います。

なお、その他のアンケート調査結果につきましては、後日マチコミにてお知らせいたします。

